

よくある質問

Q セブ島の治安状況について教えてください。

A 日本と比較すると、やはり東南アジアという環境ですので十分な自己管理が求められます。2018年にフィリピンを訪れた外国人の数は、700万人以上です。近年、国を挙げての観光誘致に取り組み、治安状況は大幅に改善されています。特にセブ島は治安改善に熱心に取り組んでいることから、他の地域に比べて、圧倒的に語学学校の数も多く、年間10万人以上の語学留学生が英語を学ぶ場となっています。語学学校はもちろん安全なエリアにあり、365日24時間専属のセキュリティガードによる警備体制をとっています。

Q 万が一の医療緊急体制について教えてください。

A 最先端医療設備を備えた総合病院で医療を受けることができます。また、各保険会社の現地窓口となるジャパニーズヘルプデスクには日本人担当者が常駐し、キャッシュレスで海外保険対応を日本語で行えます。病気やけがのサポートは学校の日本人スタッフが付き添い対応します。

Q 気候や準備・注意点などについて教えてください。

A セブ島の2月の気温は平均24~30度前後と暖かく、Tシャツに短パンやジーンズなど、夏物の服装で十分です。また、生活上の注意点として、日本の電化製品のプラグをそのままコンセントに差し込むことができますが、電圧は220V(ボルト)と日本よりも高く、変圧器が必要となります。携帯電話やPC等の製品によってはアダプターが220Vに対応している場合もありますので、説明書や製品に記載の対応電圧を確認してご利用ください。他、現地での両替は、ショッピングモール内にある両替所などで日本円をフィリピンペソに替えることができます。

■セブ医科大学付属ESL周辺地図

CDU ESLセンターは、空港とセブ・シティ中心部のほぼ中間地点にあり、車で空港へは約15分、セブ・シティ中心部へは約10分の便利な立地です。

学校より徒歩5分の距離に、大型ショッピングモール、両替やスーパー、100円均一があり、必要なものは学校周辺ですべて揃います。



■セブ島について

南北に細長いセブ島を中心に167の島からなるセブ州。フィリピンではもっとも歴史が古く、首都マニラに続く第2の都市に認定されています。国際線・国内線ともに多数の航空路線を持ち、古くからの建造物や世界有数のビーチリゾートが多数あることから、観光産業が盛んです。また、ビジネス・アウトソーシングのハブであり、金融業やIT産業、観光業といった様々な業種の企業の拠点が置かれています。



■スケジュール

1日目	【出発日】 関西国際空港出発、マクタン・セブ空港到着 ※マクタン・セブ空港到着後専用車にてCDU ESLへ移動
2日目	オリエンテーション/レベルチェックテスト
3~6日目	CDU ESLにて語学研修
7日目	アクティビティor 休日
8日目	アクティビティor 休日
9日目~	CDU ESLにて語学研修
最終日	【帰国日】マクタン・セブ空港→関西国際空港 直行便 ※マクタン・セブ空港まで専用車にて移動

※土日および祝日は基本的に学校も休日となり授業は行われません。  
参加プログラムには休日を利用したアクティビティが含まれています。(各期間中2回予定)  
※アクティビティ実施日は現地オリエンテーション時にご案内となります。  
※マクタン・セブ空港⇄CDU ESL間の移動については学校スタッフによる送迎(料金内)があります。

■参加費用(税込) 内訳(①研修プログラム費用 ②航空券 ③海外旅行傷害保険)

	参加費用	期間/日程	内訳
研修	368,000円	28日間 2/16~3/14	① 243,704円 ② 113,640円 ③ 10,308円

最少催行人数

プログラム10名 ※人数に満たない場合は催行中止となる場合があります。

【①研修プログラム費用の内訳】

授業料、宿泊料(3人部屋)、食事(3食/日)、ルームクリーニング、ランドリーサービス、入学登録料、海外送金料、SSP取得費(特別就学許可証)、教材費、光熱費、IDカード発行費、送迎費、プログラム手配費、アクティビティ費(アイランドホッピングなど)、現地諸経費

【②③研修プログラム外費用の内訳】

往復航空券(利用予定航空会社: フィリピン航空利用)、海外旅行傷害保険

※航空運賃について

- ・運賃/区間/取消申し出日/時間により異なります。
- ・また最少催行人数に満たない場合は運賃において変更の可能性があります。

※航空券取引手数料について

- ・航空券の取消/払い戻しには所定の手数料がかかります。
- ※研修プログラム取消/航空券取消規定に関しては別紙にてご確認ください。
- ※航空券の手続きにおいては、ヒューマンアカデミー(株)にて、保険の手続きにおいては関西学院大学にてそれぞれ対応させていただきます。

お問い合わせ先

プログラム提供  
関西学院大学 商学部

専用申込用紙は商学部事務室で配付します。  
参加希望者は申込用紙を商学部事務室に提出してください。  
その後の手続きや流れについては、申込用紙提出時に指示します。

プログラム実施  
ヒューマンアカデミー株式会社

〒542-0081 大阪市中央区南船場4-3-2 ヒューリック心斎橋ビル9階  
TEL 06-6258-5339  
http://philippines.athuman.com/

【航空券手配】 海外航空券は、お客様のご依頼に基づき、ヒューマンアカデミー株式会社(東京都知事登録旅行業務第3-6333号)が手配いたします。

2019年度春季(2020年2月~3月) 関西学院大学SGU「インターナショナルプログラム」対応

商学部  
提供

# ビジネスに活かせる 海外短期研修プログラム

説明会  
日程  
自由参加

1 2019年 10月31日(木)

2 2019年 11月7日(木)

【会場】 関西学院大学 商学部本館 4号教室

【時間】 12:45~13:25

アジアが注目するセブ島留学で、グローバルな視野を広げる。



## 単位認定対象 プログラム\*

研修期間 2020/2/16~3/14

申込締切日:2019年12月6日(金)

※商学部生は、プログラム修了後の申請により単位認定を行います。  
商学部以外の学生は、所属学部により単位認定の有無が異なります。  
詳細については、商学部事務室で確認してください。  
※本プログラムは「短期留学奨学金」の対象です。

# CEBU

Cebu Doctors' University ESL Center





# セブ島研修で、アジアの躍動を感じながら 確かな英語力と国際感覚を身に付ける。

本プログラムは、フィリピン・セブ島にあるセブ医科大学付属ESLが提供する英語研修プログラムです。マンツーマンの指導を中心とする、1日最大6時間40分(無料オプション含む)の集中的な英語学習を通じて、特に実践的に使える英語のコミュニケーション力の強化を図り、ビジネスで活用できる基礎英語力を高めます。英語研修の他にも、休日のボランティア活動やアクティビティを通して、フィリピンの文化や社会を自ら体験し、学ぶプログラムも組み込まれています。

## プログラム3つの特色

世界的に進むグローバル化のなか、英語力を短期間で飛躍的に伸ばす「効率的な新しい英語学習スタイル」として、日本からの留学生が急増しているセブ島留学の魅力を3つのポイントで説明します。

### 1 | ビジネスで活かせる確かな英語指導力

人口約1億人のうち9割以上が公用語として英語を使うフィリピンは、アメリカ、インドに次いで世界で3番目に英語人口の多い国です。

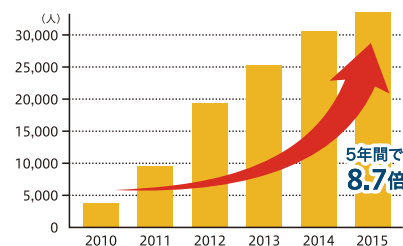
ーフィリピン人の英語力についてー  
徹底した英語教育で美しく聞き取りやすい英語が特長

フィリピンでは小学校入学と同時に徹底した英語教育のもと、公用語として英語を学びます。そのためスラングや短縮形、くだけた英語表現が少なく、ネイティブ英語より聞き取りやすいのが特長です。講師自身の学習経験から非ネイティブの英語習得に対する理解が深く、教え方の上手さには定評があります。

また、調査機関BEIも認める世界No.1のビジネス英語力とされ、世界のコールセンター市場においてもNo.1のシェアを確立しています。

日本でも社員の英語教育にフィリピン留学を導入する企業が増えてきています。年々留学生は増加傾向にあり、5年間で8.7倍に急増しています。

日本からの留学生の推移 (出典)フィリピン政府観光省



国際的なビジネスシーンでの共通言語である英語が、ビジネススキルとして重要視されていることはもとより、留学は異文化理解を実体験できる、貴重な経験となります。

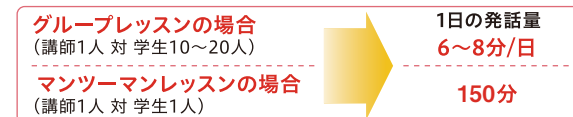
### 2 | マンツーマンレッスンによる圧倒的な発話量

語学の習得はスポーツや楽器を習うのと同様に、体験と量こそがスキル習得の最短ルートです。英語学習のなかでも、英会話力は、定型文の暗唱や聞くだけではなかなか上達しません。圧倒的な会話量による“話す”体験が、英語力を飛躍的に向上させる何よりの秘訣となります。

セブ島留学では、マンツーマンレッスン中心

語学留学で主流のグループレッスン(10~20人)では、学生が1日に発言できる時間はおよそ6~8分程度に対し、セブ島留学は1日300分が講師とのマンツーマンレッスンで、発話量は150分あります。学生の言葉をさえぎることなくしっかりと向き合いながら、英語を話す楽しさ、話せる自信を引き出します。

セブ島留学における発話量



※講師が授業の半分を発話し、学生全員が均等に発話した場合。

### 3 | 費用に対し得られる学習満足度の高さ

セブ島留学の最大の魅力は、安価な留学費用で質の高い英語が学べることです。

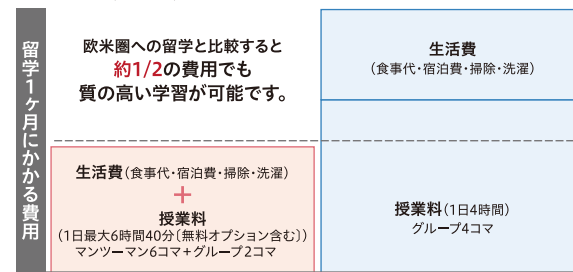
欧米圏への留学と比較すると、費用が安い、高いコストパフォーマンスが実現できます。

留学費用にはレッスン時間1日最大6時間40分(無料オプション含む)、食費、宿泊費、掃除・洗濯などが含まれ、物価も日本の2~5分の1程度です。

日本からセブ島への渡航はおよそ4時間半程度(関空発)で、航空運賃も欧米圏への渡航と比較しても安価です。

留学1ヶ月※で比較

※授業1日最大6時間40分(無料オプション含む)(マンツーマン6コマ+グループ2コマ)、1日3食、宿泊費、ルームサービス(掃除・洗濯)



※第2・第4金曜日はレベルチェックテストを行うため授業時間は一部変更となります。

関西学院大学SGU「インターナショナル・プログラム」対応  
商学部提供「ビジネスに活かせる海外短期研修プログラム」



商学部長  
林 隆敏

スーパーグローバル大学(SGU)に採択された関西学院大学において、「真に創造的な能力を有するビジネスパーソンの育成」を教育理念とする商学部では、「日本を出て、世界を知る」ためのインターナショナルプログラムとして、独自の「ビジネスに活かせる海外短期研修プログラム」として海外語学研修プログラムを複数用意し、商学部生はもとより全学部生に向けて提供しています。研修を受ける国・地域や大学はさまざまですが、研修はいずれも、密度の濃い集中的な英語研修プログラムに参加することによって英語力の飛躍的な向上を図るとともに、研修先の社会や文化に接し、あるいは他国からのプログラム参加者との交流を通じて、ビジネスに必要なグローバルマインドを養成することを目指すプログラムです。多くの学生諸君がこの研修プログラムに参加し、国際的経験を積むことでグローバルな舞台で活躍するために必要な能力を身につけられることを期待しています。

## セブ医科大学付属ESL (English as a Second Language)

フィリピン人医学生と同じ寮での共同生活で、生の英語を身に付ける

セブ医科大学は、1973年にフィリピンセブ市にCebu Doctors' College (CDC)として設立され、2005年に正式にCebu Doctors' University (CDU)として発足しました。大学、大学院および付属高校により編成される総合医科系教育機関グループの中核をなしています。また、関連医療機関として、セブ市中心部に高度医療設備を備えた総合病院(Cebu Doctors' University Hospital)を運営しており、フィリピンにおける社会インフラとしての重要な役割を担っています。語学教育を担うCDU ESL CENTERにおいては、韓国・日本をはじめとしたアジア非英語圏の国からの留学生を広く受け入れ、マンツーマンを主体とした語学研修を提供しています。



### セブ医科大学付属ESL

- 所在地/住所 CDU ESL Center Larazabal Street, Mandaue City, Cebu, Philippines
- 設立年度 1973年(CDC) / CDU ESLとしては2009年
- SSP AFFS NO.RADJR-2012-042
- TESDA認定校 ● 講師 150名 ● 学生定員 400名
- 日本人比率 40%~50%(時期により変動有)
- 日本人スタッフ 有

### 生活環境

- 滞在 学生寮3人部屋(施設併設型)
- 食事 3食/日
- 学校施設 自習室、講義室、コンピューター室、読書室、多目的室、ジム、カフェテリア、売店、など
- 学校寮施設 ベッド、エアコン、シャワー、トイレ、冷蔵庫、机、椅子、など
- ネット環境 学校内 Free WiFi利用可能
- 空港送迎 有 ● 洗濯 2回/週 ● 掃除 1回/週(ゴミ回収は毎日)
- 門限 日~木:22時、金・土・祝前日:24時

### 特徴

- カフェーキング 毎週1回学校が主催する「カフェーキング」というイベントがあり、学校が用意するスナックやドリンク片手に、気軽にフィリピン人医学生と会話を楽しみ、異文化交流できる有意義な時間です。
- EOP(English Only Policy)制度 教室棟2~5階は母国語禁止の“EOP ZONE”となり、英語以外の言語を使用した場合は、ペナルティとしてグリーンカード1枚が与えられます。1週間にグリーンカードを5枚与えられると、英語のエッセイ提出や、外出禁止などのペナルティが与えられます。



▲寮の部屋 (3人部屋)



▲カフェーキングの様子



▲学内医務室(看護師常駐)



▲自習室(24時間使用可)

### カリキュラム

◆マンツーマンClass(専用クラス)  
【1対1】  
セブ島留学の一番の特徴である、マンツーマンレッスンにより、Speaking / Reading / Writing / Listening を中心とした集中的な効率のよいレッスンを行います。学生一人ひとりのレベルとペースに合わせてじっくり取り組むことができます。

◆グループ Class(混在クラス)  
下記より自分に興味のある分野の科目を重点的に学んで頂くことができます。(希望と異なる場合もあります)

- ・TOEIC
- ・TOEFL
- ・ビジネス英語
- ・時事問題 (MEDIA)
- ・コミュニケーション (OPIC)

### サンプルスケジュール (1日の流れ) Intensive Speaking Course

時間	スケジュール
07:00 - 08:00	朝食
08:00 - 08:50	1限目(マンツーマン)
09:00 - 09:50	2限目(マンツーマン)
10:00 - 10:50	3限目(マンツーマン)
11:00 - 11:50	4限目(マンツーマン)
12:00 - 13:00	昼食
13:00 - 13:50	5限目(マンツーマン)
14:00 - 14:50	6限目(マンツーマン)
15:00 - 15:50	7限目(グループ)
16:00 - 16:50	8限目(グループ)
17:00 - 18:00	夕食
18:00 以降	自由時間

※第2・第4金曜日はレベルチェックテストを行うため、授業時間は一部変更となります。

### レベルチェックテスト(毎月2回)

- ・入学当初と月末のレベルチェックテストの点数の比較
- ・Speaking/Writing/Listening/の各分野ごとの点数
- ・先生からのコメント